3

発行責任者:羽生 英之

TOP MESSAGE

未来をつくるーバディグローバルスクールの挑戦 GM通信

「あなたは自分を利口だと思いますか?」 「蟻を落とすとどうなりますか?」 「あなたはクールですか?」

「あなたならりんごをどう説明しますか?」

初めの問題はケンブリッジ大学法学部の、次はオックスフォード大学物理学部の、3番目はオックスフォード大学政治学部、経済学部の、そして最後はケンブリッジ大学社会学部の入試問題です。さて18歳になったグローバル生はどのように答えを導き出すでしょうか。楽しみですね。もちろん答えは1つではないだろう問題もありますね。質問もあえて曖昧にしてあるのでしょう。1番目の問題は利口ですかと聞いています。賢いですかではありません。利口という言葉はよく昔話に出てくるキツネを形容する時に出てくるような言葉です。狡猾さも含んでいるような言葉です。この辺が興味深いです。

クールですかという問いも面白いですね。私世代の人間はほとんど使用しないです。世代によってとらえ方も変わってくるはずです。ですからもしかしたらクールという言葉の使われ方の歴史的変遷を知っていれば答えやすいのかもしれません。逆に歴史を知らない人のほうが面白い答えを導き出すのかもしれません。いずれにしろその時に自分が持っている知識や経験を総動員して答えを導くしかないのです。

その言葉の意味や信ぴょう性だけから考えても試験作成者が唸るような、くすっと笑ってしまうような答えにはたどり着かないはずです。必要なのはその言葉を利用して斬新であえてそれとは全く関係のないアイデアを生み出す考え方です。前者を「批判的思考」後者を「水平思考」と呼ぶそうです。

現在日本で行われている教育ではこのような問題に直面した時に対処できる能力を養えるとは思えません。おそらくこれからの高校、大学入試問題もオックスフォードやケンブリッジと同様の方向性を持つものに変わっていくだろうと想像できます。実際に変わりつつあると認識しています。

バディグローバルスクールはスポーツ、英語、IT、金融を4つの柱としてカリキュラムを組んでいます。 先日理事長とも話をして自然科学と農業実習という実体験型のプログラムも柱の一つに加えようという ことになりました。自然科学は早稲田大学の教授を中心にメニューを考えてくれています。物理、化 学、生物、地学、数学の領域をバランスよく学べる構成になっています。農業実習では「八雲のまなび ば」の先生方が子供たちに五感を使うことを常に意識させてくれています。すごくいいアプローチです ね。このような実体験を積み重ねることが上記のような難問、奇問に立ち向かう力を培ってくれると信 じています。

前々回のGM通信で「目的が何かを忘れないこと」の大切さについて書きました。その補足です。将来何になりたいですかとか、どうなりたいですかという問いに対して例えば社長になりたいとか、お金持ちになりたいとかで止まって欲しくないなと。確かに社長になるとは素晴らしいことですし、お金が沢山あればできることも増えます。欲しいものも買えるようになります。でもその喜びは実に刹那的なものです。そのような喜びは長続きしません。今風に言うとサスティナブルではありません。サスティナビリティを獲得するには社長になって多くの社員を幸せにしたいとか、お金を使って世の中の課題を解決したいとか。何が違うかというと社長になることやお金持ちになることは手段であり、目的はその先にあるということです。子供達にはこのような問いかけを続けたいです。

あるバディ幼児園卒ではない有明校の女の子ともう一人の世田谷校の女の子の話です。どうしてもバデ ィグローバルスクールに入りたいと、保護者が陸上競技の記録とその子がバディグローバルスクールに入 学できたらどのように本校に貢献できるかを書いて送ってくれました。すごく嬉しかったです。同時にそ の子に早く会ってみたいなと。会って話してみると想像通り明るく快活で意欲的な児童でした。もちろん 入学を許可しました。その子は世田谷校のある女の子のことを意識しているようで、事あるごとに私に彼 女のことを聞いてきます。二人とも多くのことが平均よりもかなり高いレベルでできる児童です。ある意 味ライバルだと意識しているのでしょう。いいことですね。お互いに意識をして切磋琢磨して欲しいで す。ただライバル視されている世田谷校の女の子は全く気にしていないのです。何をやるにも飄々として 自分のペースを崩しません。ですから例えば陸上の大会に出ても緊張することなどありません。コンディ ションが良ければ常に自分の力を発揮できます。このマイペースな子が、学年が上がって周りへの気配り ができるようになり、なんとリーダーシップまで発揮し、コミュニケーション能力の高まりまで感じさせ てくれるようになってきたのです。急成長です。この二人がこの先どこまでお互いを意識して成長していく か想像もできません。ですが私はこの二人がどのように成長していくのかを見届けたいと思っています。 明るい未来が待っていることは間違いないですね。

今回はここまでにします。

SCHEDULE

【世田谷校】6月の主な予定

〇6月2日(月) 金融 〇6月9日(月) 農業 ○6月16日(月) 金融

そろばん検定 〇6月下旬

【有明校】6月の主な予定

〇6月9日(月) 金融 〇6月16日(月) 農業 〇6月23日(月) 金融

〇6月下旬 そろばん検定

















